

(政務活動費用)

(様式1)

出張報告書

令和5年7月30日

釧路市議会議長 畑中 優周 様

会派名 創志会

代表者名 松尾 和仁



次のとおり、政務活動費による出張を終えましたので報告します。

受命者	松尾 和仁、大越 拓也
出張先	札幌市
期間	令和5年7月27日～令和5年7月28日(2日間)
用務	台北駐日経済文化代表処 札幌分処表敬訪問
調査(研修)結果等の概要	別紙参照
備考	

- 注) 1 資料等がある場合、添付すること。資料は、事務局経由で会派へ返却するので、本出張報告書(原本)とともに会派で保管すること。
- 2 調査結果等の概要は、別紙による記載も認める。

台北駐日経済文化代表処 札幌分処表敬訪問

開催日：令和5年7月27日～7月28日

開催地：札幌市

担当者：台北駐日経済文化代表処 札幌分処長 粘 信士 氏

参加者：大越 拓也（釧路市議会日台友好促進議員連盟 会長）（文責）

松尾 和仁（ 同 副会長）

板谷 昌慶（ 同 幹事）

岡田 遼（ 同 事務局長）

台北駐日経済文化代表処札幌分処の粘信士処長の紹介で、釧路市と台湾の花蓮県花蓮市との交流が始まり、昨年8月31日に両市は友好交流協定を締結。

今年1月には蝦名市長をはじめとする釧路市の公式訪問団が花蓮市を訪れ、交流促進に向けて両市の親睦を深めるとともに、今年6月には花蓮市訪問団が釧路市を訪問した。

今年度、釧路市議会日台友好促進議員連盟は役員改選の年であり、総会も終わったことから、釧路市議会日台友好促進議員連盟を代表し、台北駐日経済文化代表処 札幌分処 粘信士処長を表敬訪問。台湾との交流がより深化へ向けた意見交換ができた。

新型コロナウイルスの終息に伴い、例年10月に札幌市で開催される国慶節も、今年から通常規模で開催されるとのこと。

また、釧路市においては、以前から釧路市立北陽高校の修学旅行先が台湾と決まり、学生間交流も期待されていたが、コロナの影響で中止となっていた。この間、オンラインでの交流を行っていたが、今年は11月に初めて台湾に行くことが決定した。日本と台湾の交流促進の架け橋の1つとなるべく、釧路市と台北市の学生間交流が本格的に始まることを願って止まない。

